

「応援隊事業」実施報告書（複数実施）

団体・ 企業等名	社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会
-------------	-------------------

実施日、実施学校名、実施場所、対象学年、参加児童・生徒数は、一括して別紙（次ページ）に記載

★応援隊事業の内容

支援形態	出前授業	見学/校外学習	資料提供	その他（オンライン講座<Zoomミーティング>）			
メニュー	災害ボランティア活動について～自助・共助・公助から学ぶ～						
	備考	・講義(基礎編、事例検討ゲーム編、ワークショップ編)・本講座で使用する機材(オンラインカメラ、集音マイク等)の貸出も行っています。					
その他 特記事項	対応教科等	総合学習、人権学習、課外授業					
	テーマ	安全・防災	金融・経済	国際理解	福祉・医療 ・介護	伝統・文化 ・芸術	野外体験
		環境教育	食育	職業教育・ キャリア教育	情報教育・プ ログラミング	理科実験	スポーツ
		生活習慣	マナー	ものづくり	情報モラル・ リテラシー	外国語	地域理解
		その他（災害ボランティア活動）					
	必要経費（謝金は除く）	不要	要（ ）				
	旅費（講師・スタッフ等）	不要	要（ ）				
	土曜日等の活動	可	不可	応相談			
	対象 (学年の限定等)	幼稚園・ 認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	特別支援学校
	対象地域	北西部	五條・北部吉野	北東部	南西部	南東部	

★応援隊事業を実施した団体・企業の感想

- ① そう思う ② ややそう思う ③ どちらでもない
 ④ ややそう思わない ⑤ そう思わない

- | | |
|---|---|
| 1 園児・児童・生徒は楽しそうに活動していた。 | ① |
| 2 園児・児童・生徒と企業等関係者のコミュニケーションは、うまくとれていた。 | ① |
| 3 学校との連携・協力はスムーズにできた。 | ② |
| 4 事業を行うのに、適した場所であった。 | ① |
| 5 事業内容は、対象園児・児童・生徒に適していた。 | ② |
| 6 「応援隊ネットワーク」への登録、あるいはメニューフェア以降、依頼件数は増えた。 | ② |
| 7 その他(感想・要望)【任意】 | |

8 写真【任意】 ※HPに掲載可能なもの

★実施実績一覧

実施日	実施学校名	実施場所	対象学年	参加児童・生徒数
令和5年5月2日	十津川高等学校	同左	2年生	14名
令和5年6月8日	青翔中学校・高等学校	同左	高校2年生	67名
令和5年6月13日	檀原高等学校	体育館	3年生	336名
令和5年6月14日	檀原高等学校	同左	3年生	337名
令和5年12月19日	青丹学園 関西学研医療福祉学院	同左	1年生	19名
令和6年2月21日	南奈良看護専門学校	同左	1年生	35名